

大阪損保革新懇ニュース

大阪損保革新懇事務局
大阪市中央区道修町3-3-10
日宝道修町ビル3F
06-6232-1095

謹賀新年

2020年 元旦



新代表の張間恵樹さん



新事務局長の
志賀守孝さん

昨年末の「桜を見る会」問題に代表される政治の私物化・劣化が明らかとなり、政権の支持率の低下という形で批判が表れています。損保産業では、損保ジャパン日本興亜の4000名のリストラ目標の発表、ポイント制度に代表される、代理店いじめも横行しています。そこにあるのは、利益至上主義の姿です。大災害が続く中でも、産業の社会的使命をはたそうとする姿勢はありません。

「人間を大切にする政治・損保産業」を目指し今年も、大いに奮闘していきましょう。

代表世話人 張間恵樹

第22回総会に124名が集う

12月12日(木)エルおおさか南ホールにおいて、第22回総会・講演会が開催され124名が参加しました。野村英隆代表の開会挨拶のあと大西まゆみ世話人が「合言葉は#withyou」をテーマに基調報告。記念講演は「多様な性と生き方の尊重」と題して仲岡しゅん弁護士が行いました。総会では、一括提案された議案を会員の拍手で採択しました。そして、発足以来代表を務めてきた野村英隆さんと野口英機事務局長が勇退しました。新代表に張間恵樹さんを、新事務局長に志賀守孝さんを選出、張間新代表が世話人を代表して挨拶しました。恒例の懇親会には62名が参加し遠方からの参加者を紹介するなど遅くまで語りあいました。

誰もが自分らしく生きられる社会へ

記念講演

【講演要旨】

弁護士 仲岡しゅん さん



今日のテーマは多様な性の問題です。女性差別の問題とからんで、近年特にホットな、LGBTですとか、性同一性障害、性に関するマイノリティの問題です。

私、戸籍上は男性の女性弁護士をしております。つまり生まれ持った性別は男性ですが、性同一性障害と診断を受けまして、現在は、女性弁護士として登録をして働いております。

私のような人のことを、いわゆる「MTFトランスジェンダー」というんです。ジェンダーというのは性、性別のことを意味しています。「トランス」というのは、越境する、移行するという意味です。「MTF」とは英語で「male-to-female」のことをいい、男性から女性への性別越境者という意味になるんです。逆に女性から男性というパターンは「FTMトランスジェンダー」と呼びます。

LGBTとは

近年LGBTという言葉がよく話題になります。セクシャルマイノリティの中の代表例がこのLGBTです。男性は女性を好きになるのが当たり前、女性は男性を好きになるのが当たり前。男性として生まれたり、ずっとそのまま、それ間違いですよ。世の中には、同性愛者や性別を変えるという人がいます。その総称がこのLGBTです。まず、「L」はレズビアン(lesbian)のことを意味しています。女性の同性愛者のことを言います。次に「G」というのはゲイ(gay)の頭文字で、男性同性愛者を意味します。次の「B」はバイセクシャル(bisexual)の頭文字で、両性愛者のことを言います。最後に「T」というのは先ほど言ったトランスジェンダー(transgender)の頭文字です。

これまでそういう人というのは、オカマとか、ホモとか、馬鹿にされてきた傾向があるんですが、人を好きになることは、ひとしく尊いものであって、別に何か悪いことしているものではないわけです。

学校・職場での経験から

学校というのは私にとって居づらい場でした。例えば出席簿、今でこそ男女混合名簿になってますけども、かつては男子が先で女子が後でした。近年LGBTに配慮した制服がどうのこうの、そういったニュースがあるんです。ですがそもそもLGBTに配慮云々以前に、なんで女子はいつもスカートなん？と思うんです。ズボンはきたい子、はいたらええやんと思うんですよ。なのに女子生徒は冬でも寒い足さらしてスカートはかされます。こういった制服、それ自体の問題を疑う必要があると思います。

次は「就労とトランスジェンダー」、働くという問題です。私も経験上就職差別があります。逆にうまいこといったケースは学童保育の指導員です。その時、私は女性の先生として採用されました。問題は現場の先生方やったんです。私みたいなんが入ると聞いて、最初頭抱えたいです。どう接したらいいかわからへんと。で、最初は戦々恐々としながら仕事してたらしいんですけど、辞める時になって、周りの先生方が「名残惜しいですわ。最初はどういう人やろと思って戸惑ったんですが、なーんも問題なかったですわ。むしろ心配して損しました。一緒に仕事して心の壁がなくなりました」と言うんですね。でもこれ当たり前っちゃ当たり前ですよ。

だって別にLGBTだから、トランスジェンダーだから、とりわけおかしい奴かという、そうじゃありません。

性は「人生の問題」「人権の問題」

もしかしたら皆さんも家族や友人からカミングアウトされることがあるかも知れません。そういう時に皆さんどう対応するでしょうか。「えーっ、なんであんたゲイなん。そんなおかしい変やで」、これ最悪です。相手傷つけて、尊厳侵して、それでおしまいです。この人やったら分かってくれるんちゃうか、この人は信頼できるんちゃうか。そういう期待や信頼があるからこそカミングアウトしてるんですよね。つまり信頼、そのことをまず大事にしてください。その上で、何かしら前向きな言葉や、前向きな態度で受け止めてあげたらと思います。

セクシャルマイノリティは、人口の数パーセントぐらいはいると言われています。つまり、1クラス・40人ぐらいの中に、一人ぐらいいてもおかしくないという計算になります。学校の先生とか、「でも、うちの学校にはいませんよ」とおっしゃる先生がいます。でも、それは違うんです。いないのではなく、言ってないだけです。この会場の中に、何人かいてもおかしくないという計算になります。

LGBTとか性同一障害で大事なものは、感覚で理解すること、いろんな人がいるのだという事、あるいはおかしいことと違うんだということを感じて理解することです。そしてこれは人権問題なんだという所に注目していただきたいと思います。性は人生の問題であり、人権の問題なんです。

(文責・事務局)



基調報告

【報告要旨】

大阪損保革新懇世話人

大西 まゆみ さん



本日の総会は自分らしく生きる、そのことが叶う社会というのがテーマです。自分らしく生きられる社会というのは、一人ひとりが大切にされる、個人が尊重

される社会であって、憲法13条の「個人の尊重」に沿うものです。

今日講演していただく仲岡弁護士はLGBTの当事者の方でもあります。LGBTだけでなく、今の社会の中で生きづらさを感じさせているもののもう一つは、ジェンダー（社会的に作られた性差）、いわゆる「男は仕事、女は家庭」という考え方です。

「女性活躍」ではなく「女性活用」

損保も例外ではありません。私が社会に出たころは結婚退職し、家庭に入るのが当たり前のことでした。まさに夫は仕事、妻は家庭でした。

その後、1985年に日本が「女子差別撤廃条約」を批准、1986年に企業に対しては努力義務にしかすぎないものの、「男女雇用機会均等法」が施行されました。1997年以降は共働き世帯が専業主婦世帯を上回りました。働き続ける女性が普通になったのです。

2016年には「女性活躍推進法」なるものが施行されました。家事をしる、子供を産み育てる、仕事をして活躍しると。この法律ができた時、私の友人は「今更言われなくても職場の子はみな活躍してるわ!」と怒っていました。会社では、正規社員には目標チャレンジやら業務領域拡大やらと、いろんな名目でさらに働けと迫ってきます。「女性活躍」ではなく、まさに企業にとってのみ都合のいい「女性活用」ではないでしょうか。

自分らしく・人間らしく生きる

業界最大手の東京海上日動では「育児をしながら仕事をするを選んだみなさんに」と『ママパパ☆キャリアアップ応援制度ハンド

ブック』なるものをつくっています。「おめでとうございます！体調はいかがでしょう」と優しい言葉ではじまっていますが、次のページでいきなり、「育児をしながら働く環境を整備する努力をまずは自ら行いましょう」ときます。

そして、「当社の所定労働時間は9：00～17：00であることから、出産休暇・育児休暇からの復帰時には、まずは様々な工夫をして9：00～17：00の勤務ができないかどうか努力してみる等の取り組みをお願いします」と続きます。まるで育児時間を取るのがいけないことのようにです。

私が働く共栄火災では、突然、積立商品の販売が停止されました。積立商品を販売するために会社が採用し、仕事をしてきた直販社員（外勤社員）さんにとって、一方的な約束違反で、生活にとっても大きな打撃になるものです。

本日は自分らしく生きるということがテーマですが、こうした職場状況を考えると、私はそれに人間らしく生きるということもプラスしたいと思います。

「#With You」あなたと共に

今、少しずつではあるけれど、いろいろな場所から声が出されています。

性暴力に対しての「#Me Too」運動の広がりには「#We Too」になり、今、全国各地でのフラワーデモに発展していっています。先月の11日は全国27都市で開催され、私も中之島公会堂前で行われたフラワーデモの集会に参加してきました。性暴力の被害は聞いているだけで胸が苦しくなります。参加している人たちはただただじっと聞いています。自分を責めないで、あなたは悪くない、その思いでつながるフラワーデモの場は暖かいです。

一人ひとりみなそれぞれ違って当たり前、ジェンダー差別を乗り越え、どの性の人でも、誰もが人権と尊厳が守られる、そんな社会で私は生きていきたいと思っています。

そして「#With You」あなたと共に、です。みなさんといっしょにそのことが叶う社会にしていきたいと強く願います。



2020年度「大阪損保革新懇」世話人名簿

代表世話人	○張間 恵樹	(日本興亜)
事務局長	○志賀 守孝	(損保J)
世話人	○赤崎 辰也	(日新)
〃	大西まゆみ	(共栄)
〃	小畑 裕久	(損保J)
	・代理店プロジェクト主査	
〃	小畑由紀子	(三井住友)
〃	工藤 和彦	(損保J)
〃	田崎 純人	(日本興亜)
〃	田中 健喜	(東海日動)
〃	谷田真紀子	(東海日動)
〃	中川 昇	(日新)
〃	中野 昇	(損保J)
〃	新見ひでみ	(あいおいND)
〃	○野口 英機	(楽天)
	・職場革新懇連絡会議担当	
〃	○野村 英隆	(日本興亜)
	・大阪革新懇世話人	
〃	松浦 章	(日新)
〃	松下 皓一	(東海日動)
〃	山口 数之	(損保J)
事務局	○安藤 隆元	(損保J)
〃	大川 光佳	(あいおいND)
〃	川島美代子	(楽天)
〃	田中 明美	(日本興亜)
〃	畠田 応征	(あいおいND)

(あいうえお順)

○印は新任

(あいおいND) あいおいニッセイ同和革新懇
 (共栄) 共栄火災革新懇
 (損保J) 損保ジャパン革新懇
 (東海日動) 東京海上日動革新懇
 (日新) 日新火災革新懇
 (日本興亜) 日本興亜損保革新懇
 (三井住友) 三井住友海上革新懇
 (楽天) 楽天損保革新懇



2019年重大ニュース

- ①12・12第22回総会に124名が参加・初めてLGBTを取り上げ、仲岡しゅん弁護士が記念講演。
- ②実行委員会主催で取り組まれた11・22第3回損保代理店院内集会に参加。全国から134名が集う。
- ③11・6損保代理店シンポジウムに137名が参加。森隆さん(保険毎日新聞記者)が講演。
- ④結成20周年記念誌発行「次の10年へ 状況を変えよう！」900部普及。
- ⑤参議院選挙前に、「選挙に行こう」特集号を発行。7000部普及。
- ⑥代理店プロジェクト会議100回を迎える(今年9回開催)。足掛け12年の取り組みに発展。
- ⑦各種集会に参加。
 - 1、2・23森岡孝二関西大学名誉教授追悼の集いに損保から31名出席。
 - 2、「なくせ原発3・11集会」に損保から33名参加。
 - 3、5・3輝け憲法おおさか総がかり扇町集会に2万人。損保から34名参加。
 - 4、11・3「輝け憲法いかそう9条大阪総がかり集会」に損保から28名参加。
- ⑧近畿財務局に3・14、9度目要請書を提出し、4・12に回答を求める。「顧客第一」で健全な損保産業をめざす代理店の取り組み。
- ⑨2・15「カジノより防災・子ども・地場産業を」講演会を藤永のぶよさん講師で開催。44名が参加。
- ⑩10・19～20「全国革新懇・交流会in兵庫」に過去最多の1830名が集う。損保から34名参加。



5・3扇町憲法集会のパレード後